



山下 大輔さん
Yamashita Daisuke

〔緑町区〕

やました・だいすけ / 「I・YOU（アユ）スポーツクラブ」で5月から始まった「バスケットボール教室」で指導者を務める。（後列中央）

アユスポ・バスケット教室 レベルに合わせて楽しく練習

「シュートが入ったときも、チームプレーでパスを回していった、それが得点につながる瞬間も、全てがおもしろい」と語るのは、甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・YOU（アユ）スポーツクラブ」

「ブ」でバスケットボール教室を指導する山下大輔さん。今年5月から始まった教室は、高校生を除く18歳以上を対象に、毎週火曜日の午後7時30分から甲佐小学校体育館で開催している。

山下さんがバスケットボールを始めたのは、中学生から「部活でやっていたときはきつかった」が、「バスケットが好き」という気持ちが強く、以来20年以上続けている。同教室には初心者も多く、30代〜50代の24人が在籍。基礎練習のほか、ミニゲームなどの練習も取り入れ始めた。「全くの初心者も、たった2か月でミニゲームができるま

でうまくなったのがうれしい」と、指導する上での喜びを語る。「何よりもバスケットを好きになることで練習をたくさんするようになるので、上達も早くなる。楽しんでプレーしてもらいたい」と多くの人にその魅力を知ってもらいたいと話す。

夏休みに入り、小学生を対象にした教室も毎週土曜日の午後4時から開催。子どもたちにバスケットボールを通して感じてもらいたいことは「プレー中に仲間がミスをしても、責めないでカバーする」相手への思いやりの気持ち。また、「バスケットは点を獲らなきゃいけないでしょ。でも小学生は、外したらどうしようって思って、シュートが打てるのになかなか打たない外れてもいいから、どんどんシュートを打ってもらいたい」と、積極性もはぐくんでもらいたいと話す。「自分にはできないと思うている初心者にも、その人のレベルに合わせて教えていくので、気軽に参加してほしい」と、笑顔で話した。